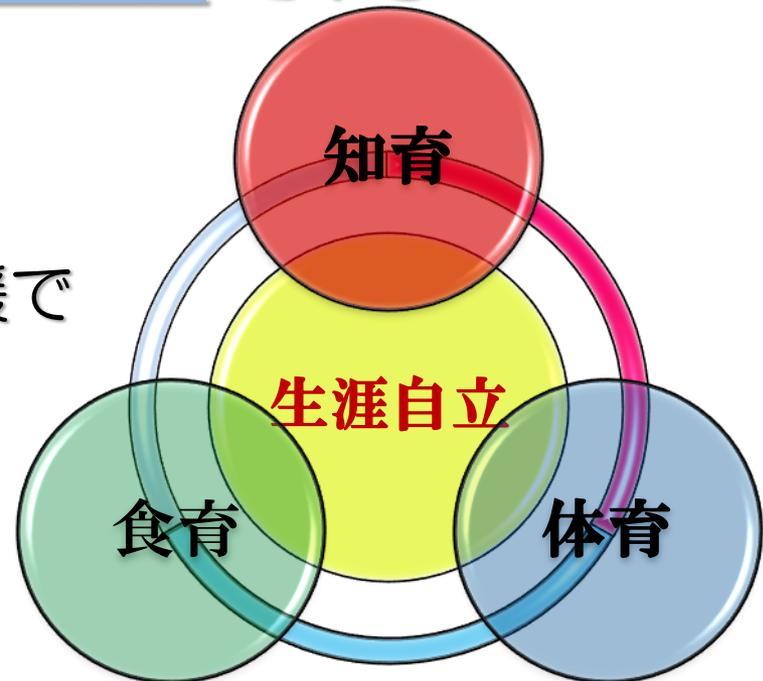


# さんくふる<sup>魂</sup>の考える 放課後等デイサービス ふれみあむ

日常である放課後デイサービスでの時間は、  
子ども達の成長を支える貴重な時間です。

その大切な時間を  
子育ての基本である  
3つのメインメソッドの一体化支援で  
生涯自立＝生きる力  
を育てます。



さんくふる<sup>魂</sup>の実行する

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム P①》

## The Prime Program at Premium

### ① 食育

食による 体・心・知、育の安定

『あなたのからだは、食べたものでできている。』

- ① 食べること = たのしい【味を感じる】
- ② 身体に良いもの、必要なものとはなにかの判断力【食のバランス】
- ③ 食への興味 = 自分のエネルギーになる食を考える  
表現することへの集中力、計画力、創造力【調理力】
- ④ 食べること = 身体を守り、癒す力であることを通し共に感じ、学び  
人間として共に生きる力を身に着ける【食生活の実践】

☆☆☆ 食はストレスフリーの一大イベント ☆☆☆

ふれみあむキッチンでは、  
手作りで素材のわかる安全調理、旬を学ぶ季節のもの・素材の新鮮さを大切に、彩り豊かな管理された手作り調理で  
栄養バランスを守ります☆

ふれみあむ2017

さんくふる<sup>魂</sup>の考える

放課後等デイサービスプログラムの展望 《トリプルPプログラム P①》

## The Prime Program at Premium

### 療養食育

食による 代謝の安定

＜ 症状・代謝 ＞…栄養化学研究の視点から考える

- 添加物
- 化学合成食物:トランス脂肪酸
- 甘味料、加糖
- グルテン、ガゼイン
- 重金属

食事療法による 症状の安定

治療型療育

さんくふる<sup>魂</sup>の実行する

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム P②》

The Prime Program at Premium

## ② 体育

心技体！情操安定の身体保全力を育む・出力

『 ころ（精神力）を支える健全な身体と体力！』

運動 = **遊び** = 学習 【たのしいが集中力を育てる】

〈のびのび遊ぶ〉 発達の段階：身体ができてくるのを待つ

脳の発達 = 知的発達

【重要】 指：突き出た大脳・・・ 手、の指の発達

- ① リズム遊び：手足の指を使う → 全身運動を行う  
【運動能力の統一的な発達を促す】  
＜個別＞ 金魚運動、寝返り運動、ハイハイ運動  
＜集団＞ リトミック
- ② 感覚あそび：皮膚感覚  
＜集団＞ 水遊び、砂遊び

さんくふるの

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム》

# The Prime Program at Premium

## ①能力支援活動（ぷれみあむ療養教育）

集団活動（大・小）、個別知育

脳科学メソッド応用  
入出力型

学習心理と脳科学理論で実証された基礎入力メソッドを導入

☆子どもの発育に合わせた  
ぷれみあむ式オリジナルプログラム☆

- 一人ひとりにあわせた発育ごとのプログラム
- 個人差に細かくアプローチ！  
お子さんごとに個別支援計画を作成し、  
個々の能力をひき出す療育を行います。
- 自立視野の能力開発を支援

個別知育

1対1指導  
少人数指導

活動内  
個別支援

活動  
大集団療育

さんくふる<sup>魂</sup>の実行する

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム P③》

# The Prime Program at Premium

## ③ 能力支援活動（療養教育）

集団活動（大・小）、個別知育

- 学習心理学・脳科学メソッド応用
- 入力・出力型プログラム



さんくふる<sup>魂</sup>の実行する

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム P③》

# The Prime Program at Premium

## ③ 能力支援活動（療養教育）

### 集団行動（習慣性）

#### < 日々の習慣行動 >

- トイレ・手洗い
- PDR
- おあつまり(朝)
- 昼食
- 自由あそび
- 活動
- おやつ
- おあつまり(帰り)



個別での療育活動が集団内での能動行動を促します。

さんくふる<sup>魂</sup>の実行する

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム P③》

The Prime Program at Premium

脳の発達 = 知的発達 = 体幹・ちえの取組み

【重要】 指：突き出た大脳・・・ 手、足の指、  
脊椎・体軸の感覚発達トレーニング

① リズム遊び：四肢を使う ↔ 全身運動を行う

【運動能力の統一的な発達を促す】

＜感覚発達①＞ 金魚運動、寝返り運動、ハイハイ運動 PDR

＜感覚発達②＞ リトミック

② 感覚あそび：皮膚感覚  
水遊び、  
砂遊びなど

さんくふる<sup>魂</sup>の実行する

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム P③》

【 プログラムの特徴 】

それぞれの脳の特徴に沿った

①最適なリズム

②最適なテンポ で遊びながら無理なく学習します。

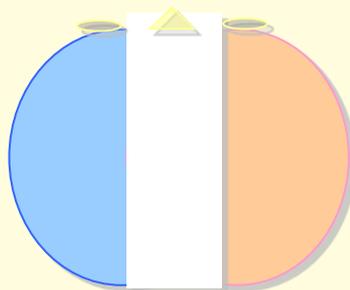
【 特徴 】

右脳的能力 と 左脳的能力

左脳

言語 思考  
・理解  
・言語中心

理論的な理屈脳



右脳

イメージ（映像）で思考  
・直感的、  
・見たものを記憶

豊かな創造性を発揮

さんくふる<sup>識</sup>の実行する

放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム P③》

【 プログラムの基本 】

(学習の発達)

### ①知的発達の順序

↓  
弁別  
対応  
分離  
組み合わせ  
総合

### ②基礎概念

↓  
色  
図形  
大小  
数量  
空間認知  
比較  
順序  
時、お金

### ＜取組み＞

- ちえ
- もじ
- かず

### ＜右脳の取組み＞

- 瞑想・呼吸・暗示
- ESP(あてっこ遊び)
- 写真記憶
- 迷路
- フラッシュカード

# さんくふる<sup>語</sup>の考える

## 放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム》

### 【プログラムの特徴】

ちえの取組み : 集中する力の基礎の育み 鉛筆の流れ

とる  
はめる  
つまむ  
ヒモ通し  
洗濯ばさみ  
スプーン  
ピンセット  
はさみ  
鉛筆  
はし



- 物をとろうとするが、さわれない
- 手を伸ばし、さわることができる
- 手のひら全体でつかむことができる
- 親指と手のひらでつかむことができる
- 指全体をつかってつかむ
- 親指、人差し指、中指の三指で物をつかむ（つまむ）
- 始語が開ける  
(手の動きの発達と対話能力の発達の密接な関係性)
- 親指と人差し指の二指で物をつかむ（つまむ）

積み木  
ペグボード  
豆  
お金  
ボタン

指先トレーニング① : にぎにぎ

指先トレーニング② : グッパー

参照1

# さんくふる<sup>®</sup>の考える

## 放課後等デイサービスプログラム 《トリプルPプログラム》

### 【プログラムの特徴】

#### 《発達応用プログラム》

#### プログラムの基本1(学習発達)

- ①知的発達の順序…弁別、対応、分離、組み合わせ、総合
- ②基礎概念……色、図形、大小、数、量、空間認知、比較、順序、時、お金

ちえのステップ  
もじのステップ  
かずのステップ

左脳：言語  
出力 能力の定着

ちえ  
図形  
集合  
順列

右脳：イメージ  
高速大量処理機能

入力 ・ 出力  
リラックスモードで能力を引き出す

右脳の取組み

- ・ (瞑想・呼吸・暗示)
  - ・ イメトレ
  - ・ ESPあてっこ遊び
  - ・ 写真記憶
  - ・ 迷路
  - ・ フラッシュカード
- など

もじ

読む  
書く  
語彙

数唱  
対応  
合成

かず

